



まちのわだい

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



6/27



幕別町自立支援協議会第2回定例会

「弱さの情報公開」を積極的に

自立支援協議会の定例会が開かれ、精神障がい者の活動拠点として有名な「べてるの家」(日高管内浦河町)の向谷地理事の講演が開催されました。施設のスタッフも同行し、取り組み事例などを紹介。「大事なことは弱さの情報公開」と語り、自分の話をすることが重要と強調していました。



6/27



忠類保育所こぐまクラブ

楽しく交通安全学ぶ

忠類保育所こぐまクラブ集合訓練で、ヤマト運輸による幼児交通安全教室が行われました。子ども達は実際にトラックに乗車し、運転手からは見えない部分の確認していました。「車の下は危ないので絶対に入らないでね」と呼びかけられると、元気に返事をしていました。



6/20、6/21



まくべつ稔りの里「農村ホームステイ」入村式

大阪の高校生が農業体験

道外都市圏の高校を対象に農村地域の生活や農業体験、農業者とその家族との交流を通じ、農業と日常のつながりを学ぶ体験型修学旅行の入村式が行われました。畑作・酪農農家14戸が大府町立今宮高校の37名を1泊2日の日程で受け入れました。



6/17



忠類チョマナイかいフェスティバル

早食い挑戦者に会場沸く

旧忠類駅前で、忠類チョマナイかいフェスティバル(町商工会青年部主催)が開催され、たくさんの人が初夏の夜を楽しみました。会場では「早食い！早飲み！大会」が行われ、ラムネの早飲みや駄菓子の早食いに挑戦する参加者の姿に来場者が盛り上がりました。



7/3



見守り協定と災害時協定を締結

(株)セブン-イレブン・ジャパンと締結

「幕別町地域見守り活動に関する協定」と「災害時における応急生活物資供給の協力に関する協定」をセブンイレブンジャパンと締結しました。見守り協定は、宅配サービスでの訪問時や、店舗内で異常を察知したときに、町などと連携し事故を防止するものです。災害協定は、災害時に食料などの供給を行い住民生活の早期安定を図ることを目的としています。セブンイレブンジャパンの松下マネージャーは「サービスを通して地域に貢献できれば」と話していました。

7/2



マウンテンバイク(MTB)大会「ピラ・リカップ」

全道各地から95人が出場

マウンテンバイク大会が、明野ヶ丘公園の特設コースで開催され、全道各地から幼児や小学生を含めた95人が出場しました。大会は、1周2.5kmのショートコースと3kmのフルコースで行われ、年齢・階級別でタイムを競うクロスカンントリーや60分耐久を力走していました。



6/23



「愛と幸せの鐘」周辺に花苗植栽

来訪者の幸せ願って植栽

道の駅・忠類東側「愛と幸せの鐘」モニュメント周辺の花壇に花苗が植えられました。忠類地域魅力発信事業実行委員会「花と環境部会」が中心となり約30人が丁寧に植栽。ストロベリーシルバーとピンク色のピスタ144株が花壇を彩り、来訪者の目を楽しませています。



6/21



NHKラジオ番組「旅ラジ！」公開生放送

目指せ未来のオリンピック

NHKラジオ番組「旅ラジ！」の公開生放送が、百年記念ホールで行われました。番組では町のPRや未来のオリンピック選手候補として、スピードスケートのジュニア強化選手で町出身の稲川くるみさん(帯広三条高3年)と久保向希さん(白樺学園高3年)が出演しました。



7/12



江陵高校野球部 北北海道大会出場報告

部員50名の思いを一つに！

江陵野球部28人が役場を訪れ、2年連続6度目となる北北海道大会の出場報告を行いました。主将の高橋良太さんは、「幕別町十勝の代表として、全道の優勝旗を持ち帰りたい」と語り、他の選手も飯田町長へ「ベンチ入り18人に選ばれなかった選手の分まで頑張りたい」と話していました。



※7月15日④開会式後の第1試合が初戦でしたが、突破することができませんでした。

7/9



100歳を祝う会

辻省五さん100歳

辻省五さんの百歳を祝う会が、コムニの里まくべつで開かれました。省五さんは昭和16年に結婚し、2男1女のお子様にも恵まれました。平成29年3月からコムニの里に入居しています。飯田町長から記念品が贈られたほか、入所者の皆さんからお祝いの歌が贈られました。



7/6



第33回若葉カップ全国小学生バドミントン大会出場報告

初めての全国大会出場

5月に岩見沢市で行われた、第33回若葉カップ全国小学生バドミントン大会北海道地区予選会女子団体で、木村百華さん(札幌南小6年)の所属する帯広ジュニアバドミントンクラブが準優勝し、7月に京都府で行われる全国大会に出場を決めました。町教育委員会を訪問し出場報告をした木村さんは、「優勝目指して全力で頑張りたい」と全国大会への意気込みを語ってくれました。

7/4



忠類地域高齢者スポーツ大会

元気はつらつ運動会

忠類地域高齢者スポーツ大会(忠類シニアクラブ主催)が忠類体育館で開かれ、約40人が鶴チーム、亀チームに分かれて玉入れなどの競技を楽しみました。2本のさおを使ってボールを運ぶ種目では、招待された忠類保育所の園児も参加し、息を合わせて体育館を駆け抜けました。



7/16



まくべつ夏フェスタ2017

雨の中、大勢の方が来場

町の3大イベントのひとつ、「まくべつ夏フェスタ」が運動公園で開催され、たくさんの来場者が訪れ、賑やかな夏の夜を楽しみました。日中には強い雨が降り、一部プログラムの変更があるなど、花火大会の開催も危ぶまれていましたが、毎年恒例「大抽選会」の途中には無事に雨があがりました。フィナーレは、3,000発の花火が打ち上げられ、来場者から大きな歓声が上がっていました。

7/13



夏の交通安全街頭啓発

猛暑の中、街頭啓発を実施

町生活安全推進協議会が主催する「夏の交通安全街頭啓発」が、国道38号線沿の札幌内地区で実施されました。30°Cを超える猛暑の中、町生活安全推進員、建設業協会、ロータリー会等、85人が参加し行われました。参加していただきました皆様、大変お疲れさまでした。



7/8



RUN伴(ランとも)2017 in 幕別

人と地域と絆をつなぐ

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指し、タスキをつないで日本を縦断する「RUN伴2017」が幕別町を通過しました。当日は、福祉職員などがオレンジ色のTシャツを着て忠類をスタートし、札幌中央公園まで交代して走り、タスキをつなぎました。



7/8



第17回札幌夏まつり

イベントに賑わう！

札幌夏まつり(町商工会青年部主催)が札幌中央公園で開催され、子どもや家族連れで賑わいました。ステージでは、まくべつジュニアジャズスクールによる演奏や、お菓子・もちまき、ハワイ旅行が当たる大抽選会などのイベントが行われ、会場を盛り上げていました。

